

平成30年第2回（6月）

宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	伊 草 弘 之	議員		P 1
通告第 2 号	田 島 正 徳	議員		P 2
通告第 3 号	山 下 秋 夫	議員		P 4
通告第 4 号	丸 藤 栄 一	議員		P 6
通告第 5 号	角 野 由紀子	議員		P 8
通告第 6 号	関 弘 秀	議員		P 1 0
通告第 7 号	合 川 泰 治	議員		P 1 2
通告第 8 号	小 河 原 正	議員		P 1 4
通告第 9 号	唐 沢 捷 一	議員		P 1 6
通告第 1 0 号	野 原 洋 子	議員		P 1 7
通告第 1 1 号	丸 山 妙 子	議員		P 2 0
通告第 1 2 号	金 子 正 志	議員		P 2 1

通告第 1 号

平成30年6月 定 例 会

平成30年5月16日(午前)・後10時10分受付

平成30年5月16日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 伊 草 弘 之

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 「公共施設マネージメント計画」は順調に進んでいるか。	当町は他市町村に先駆けて、公共施設マネージメント計画を作成し公共施設の再編を行いつつある。後期実行計画期間も平成30年度は中間の年度であり、先に見える行動が必要と考える。しかし、あまり進んでいないように思われることから、現在の公共施設マネージメント計画の進捗と今後の展開について見解を伺う。
2. 「人口減少時代に対応した独自の新しい土地政策づくり」は可能か。	人口減少は既に進行しており、定住促進政策を実施しても中長期的には、その傾向は続くことが必至である。農家経営者の減少による未利用農地が増加し、空き家、空き地対策も必要となっている。現下の状況から、独自性のある土地利用政策は可能かについて都市計画法上の観点から見解を伺う。
3. 「町民との対話ができるまちづくり」の取り組み状況は。	町長は、町民との対話ができるまちづくり、宮代スタイルのまちづくりを進めていくための手法として、タウンミーティングを実施したいとしている。そこで、以下について伺う。 (1) 地区連絡会で行われた意見交換の実績内容。 (2) 今年度の開催場所や時期、相手団体などの実施内容。 (3) 得られた意見、要望を施策に反映させるための方策。 (4) 町民からの声を活かした町政運営をするためには、職員ともその声を共有し活用する必要がある。新人職員、中堅職員、管理職職員別に町政に活かす方策についての見解。
4. 「地籍調査の実施」に向けた計画は。	地籍調査は国土調査法により、昭和26年に開始された。全国的に見れば既に調査が完了している市町村がある一方、当町は未着手となっている。その理由、最近の状況、今後の見通しについて。また、地籍調査の目的、効果について見解を伺う。

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島 正徳

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 中学校の施設劣化診断の予定と今後の対応について	平成 30 年度の一般会計予算において、中学校の施設劣化診断委託料として 1,328 万円の計上をしています。今後の診断スケジュールと対応を伺います。 ① 劣化の基準とは、どのように考えていますか。 ② 劣化診断の結果、緊急の修繕を要する工事が複数校になった場合、どのような優先順位と予算の確保を考えていますか。 ③ 現状による対応(緊急修繕)が継続された場合、一般家庭にほぼ普及しているトイレの洋式化は、いつ可能と考えていますか。
2. 西原自然の森用地購入の現状と今後の利用計画について	来年の 3 月で借地契約が切れる西原自然の森。町の努力により、地主の方から購入することになりました。以下について伺います。 ① 現在の購入計画の進行状況と問題点は、あるのでしょうか。 ② 今後、敷地内に福祉センターを新設するという考えは、ないのでしょうか。宮代町で必要とされている、高齢者の交流できる場所と障がい者の作業所(ひまわり作業所)を併設した施設をつくり、福祉事業を進めるべきだと思います。町としての見解を。

3. 旧中島児童
公園の現状と
今後について

長年、お祭りや防災訓練の場として使われ、子供達にも親しまれた中島児童公園。その中島児童公園の地主の方からの返却要望により、町は更地に戻して公園用地を返却しました。その後、何か他の用途になるような動きがありません。以下について伺います。

① 地主の方、地域の方から要望等の相談は、あったのですか。

② 地域の為に、再度活用は考えていませんか。

4. 障がい者団
体が活動の目
標としている
グループホーム
建設に関して
町の協力は

宮代町の障がい者団体4つが2年前に1つにまとまりました。平成30年1月には、特定非営利活動法人の承認を認証されたとのこと。その『特定非営利活動法人宮代町手をつなぐ親の会』の目標としているのは、グループホーム建設です。以下について伺います。

① 宮代町には大人数でいっしょに暮らせるグループホームがありません。建設についての町の考えと支援の考えを。

通告第 3 号

2018年 6月 定例会

2018年 5月17日 (午前)・後 9時20分受付

2018 年 5月17日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 和戸駅ホームの屋根の延長を	① 和戸駅のバリアフリー化により、障がい者や高齢者の利用が便利になり町民の方から喜ばれています。しかし、利用者からホームの屋根の延長要望が絶えません。現在4両分の屋根までしかありません。現在は、10両編成での運行です。残りの6両分は雨、雪の時、傘をさしての乗車となり、とても危険です。安全対策として、強く東武鉄道に申し込み町民の安全を確保するべきではないでしょうか。町の対策をお聞かせください。
2. 子どもが学べる学校図書館の充実を	① 私は、平成26年12月議会において、学校図書の実況について質問しました。答弁によると、小学校平均で充足率は69.5%、中学校で56.9%となっています。 そして、29年3月議会でも取り上げました。答弁によると図書費は小学校で児童1人当たり1100円の予算、中学校では生徒1人当たり1300円の予算化をする。29年現在充足されているのは、須賀小だけとの回答でした。 現在、各学校の図書充足率はどのような状況ですか。

3. 交通安全対策について	② 教職員の負担軽減のために、専任での学校図書司書を配置するべきと考えますが、どうでしょうか。 ① 御成街道整備も進み、いよいよ踏切工事が計画実施されようとしています。以前にも質問をしましたが、説明では踏切の歩道計画として、歩行者は高架橋に階段を設置し、渡ってもらう計画です。その後の計画はどのようになりましたか。また、御成街道、国納橋の歩道計画の進ちょく状況は、どのようになっていますか。 ② 県道春日部久喜線の宮代郵便局付近の歩道整備を強く県に求めるべきです。また、宮代町でも町の発展のために、東武動物公園駅西口を開発しロータリーを設けたわけです。そして新たな道路の整備も進んでいます。駅から近い県道の一部に歩道が設置されていないことについて、町の見解は。 ③ 和戸駅改札口より須賀小・中学校地下道までの間を30キロ規制にするべきと考えます。いかがでしょうか。 ④ 県道春日部久喜線の須賀交差点より南8メートルにカーブミラーがついています。交差点注意の立て看板も設置されました。県道側はよく見えますが、須賀小方面からくる町道側の車や歩行者が見えません。町道側も見えるようにカーブミラーを設置するべきと考えますが、いかがでしょうか。
---------------	--

通告第 4 号

平成30年6月 定 例 会

平成30年 5月 21日 午前・後 8時35分受付

2018年5月21日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 東小学校付近の危険な五差路の交通安全対策について	五差路付近の歩道設置については、昨年度までに予算化され、町が用地を確保し、杉戸県土整備事務所が歩道設置工事を実施するということになっています。 3月定例会では、今後の日程や周辺地域への説明会などについて、「杉戸県土整備事務所と教育委員会、道路担当でなるべく早く完成できるように調整を図りたい。全体の説明会を開く予定はないが、周辺の方には説明する」ということでした。 (1)歩道設置工事の具体的な内容については、どのように行われるのでしょうか。 (2)歩道設置工事はいつ頃から始まるのでしょうか、今後の見通しを。 (3)そのための周辺住民への説明・周知は、いつ頃になるのでしょうか。
2. 中島地内の都市計画道路新橋通り線の進ちょく状況について	これまでも東小学校付近の危険な五差路の信号機設置問題が取りざたされていた際、中島地内の都市計画道路新橋通り線の整備が浮上してきました。現在の進ちょく状況について伺います。 (1)中島地内の都市計画道路新橋通り線のこれまでの進ちょく状況については、どのようなになっているのでしょうか。 (2)今後の整備計画については、どのようなになるのでしょうか。 (3)関係する地権者への説明は、どのようなになっているのでしょうか。

3. 高校卒業まで
子どもの医療費を
無料に

子どもが病気になったとき、「お金の心配なく医療を受けさせたい」— これは保護者や町民、医療団体の願いです。

子育て世帯にとって、子ども医療費の負担の軽減は、安心して子どもを育てるうえで、切実な施策です。

子育て支援策や人口増からも子ども医療費助成が全国の自治体に広がっています。

(1)高校卒業まで(18歳の年度末まで)子どもの医療費を無料にする考えはないでしょうか。子育て支援策を重要課題として位置づけている宮代町としても実施する考えはありませんか。

(2)助成方法は、現物給付(窓口無料)にするべきです。償還払いでは、病院の窓口で医療費の建替え払いをし、その後自治体の窓口に請求手続きに出向かなければならない煩雑さが生ずるため、利用の障がいになっていると考えます。

(3)当町で子どもの医療費を高校卒業まで無料にした場合、対象人数と助成額はどのくらいの財政支援が必要でしょうか。

(4)「窓口無料」制度への国のペナルティーは、どのようなになっているのでしょうか。

以上

通告第 5 号

平成 30 年 6 月 定 例 会

平成 30 年 5 月 21 日 (午前)・後 9 時 25 分 受付

平成 30 年 5 月 21 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

角野由紀子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 登下校の安全と対策	新潟市内で下校途中の女兒が殺害されるという痛ましい事件がおきた。登下校の安全を守る手だてを改めて確認し、ソフト、ハードともに対策強化につなげていきたい。
	① 防犯ブザーの装着は。定期的に鳴らすなどチェックをしているか。こども 110 番の家の状況、形骸化されていないか。地域の見守りパトロールに課題はないか。
	② ドライブレコーダー装着の町公用車は何台あるか。防犯パトロール時の車には装着すべき。
	③ 防犯カメラ設置の費用を助成している自治体があるが、創設することについて検討してほしい。
2. 健康長寿のまちづくりに「フレイル」予防に	フレイルとは、高齢者の健康と要介護の間の時期で、高齢期に心身が弱り、要介護になる過程を指します。
取り組むこと	「運動」「栄養」「社会性」から総合的な予防が大切となります。市民主体でフレイルチェックを進め、広く住民の「自分事化」が進めば、介護予防の活用も進み、「社会とのかかわり」が減ると、フレイルが進むという理解も進み、活性化したコミュニティづくりによる介護予防にもつながっていきます。①フレイルの周知をしていくべきと思う

通告第 6 号

平成30年 6月 定例会

平成30年5月21日 午前・後 10時 05分 受付

平成 30 年 5 月 21 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 関 弘 秀

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 町における中小企業の設備投資を促す制度への取り組み	国において「生産性向上特別措置法案」の成立により、今後3年間で中小企業の設備投資を促し、生産性向上を図ることをめざしているようです。 具体的な条件として、
	1 番目として、市町村で「導入促進基本計画」を策定し経済産業大臣の同意を得る。
	2 番目として、市町村の中小企業が「先端設備等導入計画」を作り市町村の認定を受ける。
	3 番目として、固定資産税の特例の特例率を市町村が条例で定める。
	この3つの条件を満たした場合に、「ものづくり・サービス補助金」「持続化補助金」「サポイン補助金」「IT導入補助金」という4つの補助金が優先的に受けられるという制度になっております。
	①この制度を活用して、町の中小企業の設備投資を促し、生産性向上を図ることを支援すべきと考えますが、見解を伺います。
	②町の中小企業への情報提供はどのようにしていくのか伺います。

通告第 7 号

平成30年 6月 定例会

平成30年5月21日 (午前)・後 11時 30分 受付

平成30年5月21日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 合川 泰治

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 歯科口腔保健の推進に関する条例化	平成23年に歯科口腔保健の推進に関する法律が施行され、地域の実情に応じた歯科口腔保健の施策を策定し、実施する責務を有することとされました。 宮代町での取り組み、考え方をお伺いします。
2. 観光協会を設立すべきか	前期実行計画では、市民運営型の観光協会設立を目指す予定でした。しかし、後期実行計画では、観光を担う主体を支援するとしています。 そこで、以下の点についてお伺いします。 (1) 観光協会設立から支援へと変更になった経緯。 (2) 今後における観光協会の設立の必要性をどのように考えているか。
3. 横町への工業団地誘致の進捗	横町への工業団地誘致の進捗についてお伺いします。
4. 新しい村(結)の運営方針	町は宮代産を中心に展開することを考え、新しい村では売上げをつくるために町外産品も止むを得ない状況と考えているようです。 そこで、以下の点についてお伺いします。 (1) 現在の運営方針はどのようなになっているのか。 (2) 直営として機能しているのか。

平成30年5月21日 午前・後 1時30分受付

平成30年5月21日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

一般質問通告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 住宅地公示地価について	今年3月に発表された公示地価は、埼玉県市町村の住宅地公示地価をみると、下落率地点は郡である町村は殆んど下落している。宮代町には、東武鉄道スカイツリーラインの3駅があり、首都40キロ圏にありながら下落している。何故か、対策はどのように考えているか。
2. 住みたい街ランキングについて	住みたい街ランキングで宮代町は、近隣市町と比較して人気度はどのように判断しているか。 人気度につながる政策を考えると、人気のある市町をみると、買物が便利、教育レベルが高い、医療対策による生活の安心がある、公共施設の利用価値がある、高齢者対策に力を入れている等々あるが、宮代は今後どう対応するか。
3. 図書館の利用について	宮代町の図書館図書の利用数は、人口一人当たり平均は何冊か、県平均は何冊で宮代町は何位か。 指定管理で効率的な運営を行っているとおもうが図書館司書の図書利用活用はどのようにおこなわれているか。 そして、展示ホールは、相変わらず展示団体の要望どおりでない。

通告第 9 号

平成30年6月 定 例 会

平成30年 5月21日 午前・(後) 2時05分 受付

平成 30年 5月21日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 唐沢 捷一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. コミュニティ協議会 (コミ協)について	「自治と連帯」の新しい時代のコミュニティづくりを全町的かつ総合的に展開することを目指して昭和56年に設立し、多く実績を踏まえ、町民に定着した団体だと認識しております。 そこで、コミ協の実情と今後の活動について質問いたします。 イ) 町は発足以来、コミ協の活動状況をどのように把握し、支援をしてきたか。 ロ) 現在の活動をどのように継続し、発展させていくのか。 ハ) 今後、加盟団体への理解と協力体制はどの様に進めるのか。
2. 町制30周年事業について	宮代町は、昭和30年7月20日に町制施行し63年目を迎えます。 この間、昭和60年11月1日には町制30周年事業を施行し「町民憲章」を制定、町の木(椎檜)町の花(白木蓮)を定め今日に至っております。そこで、事業後30年を経た中での以下質問いたします。 イ) 「町民憲章」と庁舎前の3本柱の宣言は、町づくりにどの様に生かされているか。 ロ) 町の木(椎檜)町の花(白木蓮)は町内に何本、庁舎敷地内に何本植樹されているか。 ハ) 宮代町章は職員全員に貸与されているか。
3. 町道55号線、 町道1496号線の 安全対策について	東武動物公園東口ゲート付近、笠原小学校の校門、新しい村方面へ交差する当道路は、極めて危険な状況にあり、その対応を伺いたい。 イ) 春・秋の連休時の安全対策は。 ロ) 道路の改良、整備の計画は。

通告第 10号

平成30年6月 定 例 会

平成30年5月21日 午前・後2時20分受付

平成30年5月21日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 野原 洋子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 町内の防犯カメラの設置状況は	先般、新潟県新潟市で小学生殺人、死体遺棄事件という痛ましい事件がありました。容疑者逮捕まで保護者はもとより一般市民も不安な毎日を送っていましたが、かなり早い段階で犯人の確定がされていました。その確定に役立ったのが各地の防犯カメラや最近普及が著しい自動車のドライブレコーダーでした。 事件が起こってすぐに事件現場を走行していたドライバーなどに協力を募っていたそうです。 最近今回の事件のように防犯カメラの映像から事件解決につながることも多く、またそれにより防犯カメラの設置による抑止力の効果で防犯カメラが設置される前より同じ場所での犯罪率が減っています。 ① 宮代町の防犯カメラの設置場所と台数は。 ② 特に危険と思われる場所は把握しているか。 ③ この先防犯カメラ設置の考えは。 ④ 町の公用車にドライブレコーダーの設置はされているか。その予定はあるか。
2. 町内保育園での紙おむつの処理について	現在、町内保育園において子供たちが使用する紙おむつは基本持ち込み持ち帰りが原則となっている。 理由は、自宅に持ち帰り家庭で便のチェックをして健康状態を確認してもらうためとのことだが、紙おむつの性質を考えるとわざわざ使用済おむつを開いて確認してい

	る保護者はまずいないのではないか。このルールは各家庭から持ち込まれた布おむつを使用していた時のまま変わっておらず、昨今の感染症対策などの観点から考えれば保育園で処分するほうが妥当ではないか。 町内保育園の現状を聞き取ってみると、保護者側の意見は仕事帰りにお迎えをして使用済のおむつがあることで買い物など寄り道しづらい、一日保管されたおむつを持ち帰ることが不衛生ではないか、とのことでした。なかには自分の子供のゴミは持ち帰るのが当たり前というご意見もございましたが、モラルの問題とは別に衛生面を考えた場合できるだけいろんな人の手に触れず処分した方がよいのではないか。 そして、保育園側の現状とスタッフのご意見を伺うと、使用済の紙おむつは各人の名前を明記しバケツなどに一日保管。お迎え時に保護者に渡すという流れになるそうですが、その手間はゴミとして処分するよりかなりの手間がかかるとのことです。お迎え時に名前を間違えて渡してしまったこともあるらしく、やはり衛生面から保育園での処分が望ましいと思うが、いかがか。 ① 現在この件について検討されているか。 ② 保育園での処分になった場合処理費用はいくらになるか。 ③ 処理費用が保護者負担になった場合いくらになるか。
3. 保育士の働き方について	現在、新井町長の政策により待機児童対策で各保育園の収容数が増えたそうで、2歳児クラスは前年比130%増と聞いております。保育士の確保はされているのか。 ① 2歳児クラスは職員一人当たりで何人保育されているのか。 ② 正規職員ではなく配偶者の扶養範囲内で働かれている方はその限度額の調整上1年間のうち1カ月ほどお休みになることが多く、職場では一人保育士が減ることになり、人手不足になっているとのこと。1カ月まとめて休みにするのではなく、1年間で調整できないのか。

4. マイナンバー制度の利用状況について	平成25年5月に社会保障・税制度の効率性、透明性を高め、利便性の高い公平・公正な社会を実現しようとすることを目的として「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律」、いわゆるマイナンバー法が成立しました。その後、平成27年10月に法律が施行され、平成28年1月からマイナンバー制度が本格的に」スタートしております。 この制度は社会保障や税金等に関わる各種申請や申告の際の添付資料等の削減ができることなどにより、住民の負担軽減を図ることができること、行政機関等における効率的な情報の管理や迅速な処理を行い行政運営の効率化と公正な給付と負担の確保が図られること、また、給付金などの不正受給を防止し、公平・公正な社会の実現を行うということが謳われていますが、実際に当初の目的どおりに進んでいるのか行政や住民のメリットあるいはデメリットがあるのかわかりにくい状況です。 ① 現在までに宮代町はどの程度普及しているのか。 ② 振り込め詐欺やなりすまし詐欺など、犯罪などに利用されたりしていないか。 ③ 行政側のメリットは実感しているか。

通告第 11 号

平成30年6月 定例会

平成30年 5月21日 午前・**後** 2 時25分受付

平成30年 5月21日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

丸山 妙子

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 御成街道の和戸の踏切工事の進捗状況と歩行者等専用の踏切の確保について	災害時に緊急輸送道路となる御成街道の和戸交差点付近の工事はずいぶんと進んでいる。今後は踏切の工事に入ることになるが、人道橋の案では、歩行者やベビーカーなどは宮代台方面との行き来が不便になり、買い物や郵便局（年金）へ行きづらいと懸念している住民が多い。地区によっては、地域住民の情報に大きな差があり、住民はいったいどうなっているのかと心配している。 和戸地域は、銀行や農協がなくなり、郵便局は唯一の金融機関である。郵便局が遠くなれば利用しにくくなる。更に郵便局やスーパーマーケットなど顧客が減れば撤退にもなりかねない。高齢化、安心・安全、住みやすさなどの観点から町はどう考えるか。 (1) 進捗状況、地域住民への説明会など (2) 歩行者等専用の踏切を残す手段は。
2. 学童保育の充実を	(1) 宮代で子育てをしたいと転入してくる家族が増加している。学童保育の現状と今後増加する児童への対応は。 (2) 指導員の確保に向けた勤務条件の改善の必要性をどう考えるか。
3. セクシャルハラスメントへの対応は	町や学校等の職員、オフィスサポーター、ボランティア等の方からの被害の声を聴き、対処する体制はできているか。

通告第 12 号

平成 30 年 6 月 定 例 会

平成 30 年 5 月 21 日 午前・**後** 2 時 30 分 受付

平成 30 年 5 月 21 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **金子正志**

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項

質 問 の 要 旨

1. 笠原地区の 浸水の対策は

昨年、10 月 22 日の大雨で翌日、笠原地区が浸水した。その後の対策について伺う。

- ① 本年 3 月に姫宮落しの左岸土手（笠原小体育館前辺り）に土盛りがされた。どのような工事内容でどのような効果が見込めるのか。
- ② 姫宮落しの下流から順次川幅を拡張することによって、笠原地区の浸水は防げるようになると思う。本年度拡幅工事の予定はあるか。

2. 非正規職員 の待遇改善を

4 月 16 日の新聞報道によると日本郵政グループは正社員のうち転居を伴う転勤がない一般職 5,000 人に支給している住居手当を段階的に削減し、10 年後に廃止することを決めた。削減分は非正規社員の待遇改善に充てる。

- ① 宮代町職員の住居手当の支給条件は。
- ② 宮代町職員にはどのような手当があるか。手当の種類別金額の職員総額、また一人当たり金額。非正規職員の手当の種類・金額も同様に。
- ③ 職員と非正規職員の待遇に差がありすぎる。改善策を検討するため、今年度内にも、非正規職員の意識実態把握と職場改善に向けたアンケート調査を実施すべきではないか。

3. 投票率を上げるために

来年は県議会議員選挙、参議院議員選挙、県知事選挙が行われる。平成 29 年 12 月議会で「投票率を上げるための努力」について質問をした。その後の検討は。

① ポスター掲示板が東武動物公園駅東口・西口ともなかった。通勤・通学者が集まる駅前には掲示板を立てることになったか。

② 春日部市では期日前投票の会場をイオンモール内にも設置し、市民にとって投票しやすい環境を整えている。宮代町の「ピアシティ宮代」内に期日前投票所を設置する場合に準備することは、また、費用はいくらくらいか。

4. 2025 年問題の対応

戦後まもない 1940 年代後半に、たくさん生まれた世代は「団塊世代」と呼ばれる。この世代全員が 2025 年になると 75 歳以上になり、人口のおよそ 5 人に 1 人が 75 歳以上になる見通しだ。

① 宮代町の 75 歳以上人口のピークはいつごろか。

② 75 歳以上になることに伴って、公的医療保険や介護保険を使うことが増える。社会保障全体の費用は膨らみ続ける。どの程度の伸びを予想しているか。どう乗り切るのか。

5. 行財政改革

町の現状を把握して、町民に知らせることが必要。

① 宮代町の財政が厳しくなった原因を明確にして。そして、課題を示してほしい。

② これからの財政の見通しは、また、対応策はどのように考えるか。

③ 合併をテーマとする町民懇談会は、いつごろ開催する予定か。